









免疫療法薬併用(カルボプラチン+パクリタキセル)を受けられる方へ

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

経過	入院日	化学療法(1日目)	化学療法(2日目～13日目)	
検査 治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 入院時に身長、体重を測ります。 入院時血液検査と尿検査を行います。 血栓の危険がある時は、予防処置させていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤点滴中は心電図モニターをつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日検温をおこないます。 	
内服薬 注射	<ul style="list-style-type: none"> 現在飲んでいるお薬(健康食品含め)を確認します。看護師にすべてお渡ください。 お薬手帳をご持参ください。 薬剤師から薬の説明があります。 入院後医師の指示にしたがって、内服を再開します。 	<ul style="list-style-type: none"> 吐き気予防の内服が今日から3日間とアレルギー予防の内服があります。内服時間は看護師がお知らせします。 抗がん剤点滴をしている針の部分に腫れ・赤み・違和感を感じたら、すぐにナースコールを押してください。 輸液ポンプのアラームが鳴った時は、すぐにナースコールを押してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 2日目、3日目の指定時間に吐き気予防の薬を飲みます。内服時間は看護師がお知らせします。 	<ul style="list-style-type: none"> 頓用薬を希望される場合は、退院前日までにお知らせください。 退院前に薬剤師より、再度内服薬の説明があります。 
活動 安静度	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありませんが、抗がん剤点滴投与中は点滴の管に注意してください。 輸液ポンプや心電図モニターを付けたままでもトイレ歩行はできます。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に食事に制限はありません。食事内容の変更も可能ですので看護師に声をかけてください。栄養士も介入します。 副作用により食欲がなくなったり、吐き気がすることがあります。好きな物や口当たりの良いもので栄養を補いましょう。 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴できます。手洗いうがいをして感染を予防する習慣をつけましょう。毎食後歯磨きをして口の中を清潔に保ちましょう。(虫歯や歯周病などがある場合は、口内炎が重症化しやすいので、治療開始前に歯科受診をお勧めします。) 			
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 便秘が続く場合、主治医や看護師にお知らせください。 			
指導 説明 書類	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が入院前の様子や生活習慣などについてお伺いします。 医師より治療説明があります。 ネームバンドがついているか確認します。 「化学療法を受けられる方へ」(緑のファイル)を入院時にお持ちください。看護師より説明します。 事前に治療同意書を渡されている方はご持参ください。 貴重品は自己管理をして下さい。 禁煙して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤点滴しているとき発熱・寒気・めまい・気分不快・息苦しさ・喉の違和感・咳・脱力感・発疹・その他異常がある時は、すぐにナースコールを押してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 咳や息切れ、発熱、呼吸困難などの症状が悪化したときは、すぐに主治医や看護師にお知らせください。 次回より外来で化学療法を行う場合は、退院までに化学療法室を見学していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院決定時、医師より退院について説明があります。 退院は原則10時です。退院時、次回受診の説明があります。 咳や息切れ、発熱、呼吸困難などの症状が出現したときは、すぐに外来診察を受けてください。 「化学療法を受けられる方へ」(緑のファイル)を、毎回外来受診時・入院時にお持ちください。 手洗いうがいをし感染には注意しましょう。 風邪症状がある時は、受診を考慮して下さい。 薬剤によってしびれや脱毛が出現する可能性があります。
リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 状態に合わせて必要時リハビリを行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 必要時退院に向けてリハビリ指導があります。 	

※入院時には、こちらのパンフレットをお持ちください。病状により退院日は前後します。